

木造神号額 伝行成筆

指定区分	国指定重要文化財(工芸品)
読みかた	もくぞうしんごうがく でんこうぜいひつ
所在地	津山市二宮 高野神社
指定年月日	明治34年8月2日
解説	モールドのある飾縁をつけた檜材の鏡板に、銅板で「正一位高野大明神」と釘打ちしたもの。製作年代は平安時代と推定されており松平定信編『集古十種』によれば、平安中期の三蹟(三人の能書家)の一人、藤原行成の筆によると伝えられているが、藤原佐理等との説もある。
アクセス方法	
公開状況	岡山県立博物館保管
設備	
備考	